

4～6学年 自由研究に「仙台の自然」を使ってみよう ○教科書 4年 p.82～85 5年 p.48～51
6年 p.86～89
○仙台の自然 p.40, p52, p83

【ねらい】

・「仙台の自然」に用いられている分布図を参考に、観察データのまとめ方を理解できるようにする。

主な学習活動

○発問 C 予想される児童の反応

・指導上の留意点

※夏休み前等の自由研究の事前指導で扱う。

- 1 どんな自由研究をしてみたいか話合う。
C 昆虫の観察。 C 植物の観察をしてみたいです。
C 実験をしてみたいです。
⇒**記録が大切であることを確かめる。**

【準備物】教科書、「仙台の自然」、「仙台の自然」 p.40, p.52, p.83 の拡大図(印刷したものかデータ), TV

・事前にタブレットに「仙台の自然」のデータを入れておく。

- 2 「仙台の自然」の分布図を調べる。
○仙台の動植物の分布を調べてみましょう。

「仙台の自然」 p.40 「仙台市の植物分布図」

分布図を見る際の主な発問例

何を調べたものですか。
何が多いですか。少ないですか。
どの場所に多いですか。…等



- ① p.40 「仙台市の植物分布」

指導例

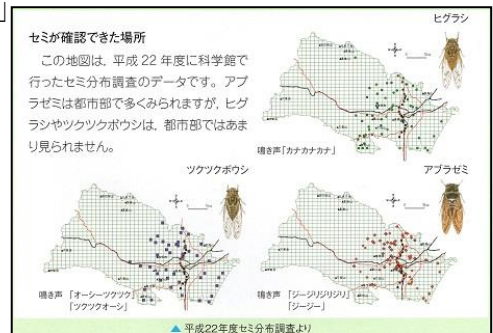
見られる生き物の種類毎に、地図を色分けして表す方法があります。「仙台の自然」では、場所によって生えている木の様子を表すのに使われています。この分布図は、広い範囲に生えている木の大きな場所等を表すのに便利です。

「仙台の自然」 p.52 「平成22年度セミ分布調査」

- ② p.52 「平成22年度セミ分布調査」

指導例

調べる生き物の種類ごとに分布図を分けて描く方法もあります。例えば、ヒグラシ、ツクツクボウシ、アブラゼミの三つの分布図を並べると、それぞれのセミを見ることができる場所の特徴を比較しやすくなります。



- ③ p.83 「カニの分布図」

指導例

点や丸の記号を使って表す分布図もあります。鳥や虫などの生き物が見られた場所に合わせて色分けした記号で地図に記録をしていきます。この分布図は、実際に観察した場所の数(データの数)や、どこにどんな生き物が集中しているのか等を表すことができます。

「仙台の自然」 p.83 「カニの分布」



- 3 分布図についてまとめる。
○今日の学習でどんなことが分かりましたか。
C どの場所にどんな生き物がいるのかを分かりやすく表すことができる。
C 色分けや記号を使う等、色々な表し方がある。